ロジックモデル

項番	個別施策	
1	新興感染症に関する情報収集及び分析	
2	広報・相談窓口等の情報提供体制の整備	
3	診療体制の整備	
	指標	協定締結医療機関（発熱外来）の機関数
	指標	医療人材の確保数（派遣可能数）
	指標	個人防護具の備蓄を十分に行う医療機関の数
	指標	研修・訓練を実施した回数
4	検査体制の整備	
	指標	検査の実施能力及び検査機器の数
5	積極的疫学調査の実施	
6	保健所や施設内感染対策サポートチーム等による集団発生時の対策支援	
	指標	流行開始から１箇月間において想定される業務量に対応する人員確保数
	指標	即応可能なIHEAT要員の確保数（IHEAT研修受講者数）
7	入院医療体制の整備	
	指標	協定締結医療機関（入院）における確保可能病床数
8	移送（救急搬送）体制の整備	
9	後方支援医療機関の確保	
	指標	後方支援を行う医療機関数
10	自宅・宿泊・高齢者施設等療養者への医療提供体制の整備	
	指標	自宅・宿泊施設・高齢者施設における療養者等に医療を提供する機関数
	指標	宿泊施設確保居室数

項番	中間アウトカム
1	府民等が感染症に対する理解を深め、適切な行動を取っている
2	保健所や保健環境研究所と連携し、患者等の特定や適切な感染対策ができている
3	入院が必要な患者等が適切な医療を受けられる
4	入院を要しない患者等が適切な医療を受けられる

項番	分野アウトカム
1	新興感染症等の感染拡大が抑制されている
2	症状に応じた医療提供体制が確保されている

項番	最終アウトカム
1	感染拡大を可能な限り抑制し、府民の生命及び健康を保護する